

夏瀬の森

だより

平成二十九年一月二十五日 第七十四号
田殿丹生神社 宮司 嶋田博文

明けましておめでとーございませう

氏子の皆様方にはいつも氏神様をお守りくださいます。心からお礼申し上げます。本年もこの郷にとつて良き年でありますように、氏神様に存分にお力を發揮していただけてますようご奉仕させていただきますので、ご協力のほど、どうかよろしく願います。



今年のお正月は天候にも恵まれ、暖かく穏やかな三ヶ日となりました。大晦日から元旦に向けての夜中から、大勢の参拝者が一年間の決意やお願いを氏神様にお伝えしていただきました。総代様方には年末の二十九日から門松作りやしめ縄の張り替え、提灯吊り、薪の準備、境内の清掃等に汗を流していただきました。そして清浄感が漂う中、夏瀬の森の薪で大きな火を焚き、初詣の方々をお迎えしました。敬神婦人会の方々にはあ



ったかいおぜんざいや甘酒を作っていただき、御神酒ともに振る舞っていただきました。また田殿の山で頂戴した笹の枝に敬神婦人会の役員さんの手で飾り付けをした吉兆の授与も行われました。おれぞれ様々な思いを

抱えておられると思いますが、皆さん笑顔でしつかりと前を向いてお詣りをすすりながら歓談されておられました。



夜中の三時を過ぎる頃にほとんどの人影もなくなりましたが、ほどなく見事な初日が有田川の上流から上り、日が高くなるにつれ境内は小さな子どもたちも増え始め、再び賑やかになりました。三ヶ日の間、夏瀬の森の境内には暖かい焚き火と共に、引き締まった新年の爽やかな風が流れていました。

清浄な神域を守るしめ縄

新年を前にした十二月三十日。総代さん総出で境内のしめ縄をすべて新しいものに掛け替えてくださいました。大鳥居を始め合計大小十二本のしめ縄は、十月一日に収穫したばかりの稲わらで、総代さん方が一日がかりで作上げてくださったものです。大変な作業ではありますが、ひとつひとつ心のこもったしめ縄はこの一年間、境内をお守りしてくれま



新しい年をお迎えする門松

新年をお迎えする門松も総代さん方の手作りです。色々な方からお飾りいただき、寒中にもかかわらず力作で



爽やかな田殿っ子新成人

一月八日、有田川町の成人式の式典が行われました。例年、町主催の式典の終了後、田殿地区の新成人達

が田殿丹生神社に
集合し、成人奉告
祭のご祈禱を受
け、記念撮影を
してくれまます。今年
はあいにくの雨天
でしたが、参集殿
には三十八名の若
者が集まってくれ
ました。毎年この
とですが、神事の
間はとて厳肅な
雰囲気を作つて下さり、男女それぞれ



お母さん達も大勢見に来り、下さり、賑やかで楽しいひとときを過ごさできました。田殿っ子の絆の強さには毎度感心させられ頼もしく思う成人奉告祭です

粥占い 智恵と努力で勝負の年

この冬一番の大寒波の中、一月十五日の夜明け前に粥占いをいたしました。百人以上は使つて、古い鉄釜で、小豆粥を炊き、その中に竹筒を入れた筒の中に入れて、今年の小豆粥が入っているのか、今年の農作物の収穫を占う



神事です。穀物五種、柑橘六種を占います。今年温室の竹筒にはほとんどの早生粒が入っていませんでした。今年早生は少ないですが、収量は、小豆は少ないですが、収量は、知恵を出し合い力を合わせることで、田殿の農業がさらに盛り上がることを祈ります。



焚き上げ式 心を込めて焚きました

一月十五日午後三時から、古神札焚き上げ式を執り行いました。古い神札やお守り、しめ縄や厄除けちまきなどが、たくさん気持が込められた品が境内の広庭に積み上げられました。感謝のご祈禱の後、丁寧に焚きあげられました。



今年も応援しています

田殿少年野球クラブの子どもたちが、練習始めにあわせて、新しくなったユニホームに身を包み、恒例になった必勝・健康のご祈禱を受けに来て下さいました。総勢十七名。元気な笑顔と野球を愛する気持ちが伝わって、応援したいと心から願いました。田殿のみんなが応援しています。頑張れ！



ホームページへもお越し下さい
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~tadononyujinjya/>